

## 作業計画と実績

2013年10月16日現在

月日	曜日	予定 (10/7週間予定表より)	実績
10月7日	月	【継続実施中】 ○船内利用	【継続実施中】 ○船内利用
10月8日	火	・「きぼう」船内の宇宙放射線計測 (Area PADLES) ・Resist Tubule実験	・「きぼう」船内の宇宙放射線計測 (Area PADLES) ・Resist Tubule実験
10月9日	水	・Stem Cells実験 ・Space Pup実験	・Stem Cells実験 ・Space Pup実験
10月10日	木	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP)	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP)
10月11日	金	Dynamic Surf 実験 ・全天のX線天体の監視 (MAXI)	Dynamic Surf 実験 ・全天のX線天体の監視 (MAXI)
10月12日	土	Dynamic Surf 実験 ・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得 (SMILES)	Dynamic Surf 実験 ・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得 (SMILES)
10月13日	日	・ポート共有実験装置 (MCE) の実験機器の運用	・ポート共有実験装置 (MCE) の実験機器の運用

日付は日本時間

略語 Dynamic Surf実験: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価  
 (代表研究者: 鴨谷 康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門教授)  
 PADLES: ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術  
 Resist Tubule実験: 植物の抗重力反応機構—シグナル変換・伝達から応答まで  
 (代表研究者: 保尊隆享 大阪市立大学大学院教授)  
 Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)  
 Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)  
 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置  
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置  
 SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ